

月	単元名・教材名	配当時間	単元の目標	評価規準	学習指導要領との対応
6月 家庭 学習 含む	身近な生物の観察	(8)	身近な生物についての観察、実験を通して、生物の調べ方の基礎を身につけさせる。	<p>いろいろな生物に関心を持ち、進んで観察しようとしているか。</p> <p>身のまわりの生物を目的意識をもって観察し、自分の考えを表現しているか。</p> <p>身のまわりの生物を観察する方法を工夫することができたか。</p>	2の2(1)ア(ア)
6月 家庭 学習 含む	単元1 植物の生活と種類	(8)	植物についての観察、実験を通して、植物の種類やその生活についての認識を深める。	<p>身近な花に関心を持ち花のつくりを意欲的に調べようとしているか。花のつくりの配列の規則性を見いだすことができたか。花を解体し、花のつくりの標本を作成できたか。花の基本的なつくりと名称について理解し、知識を身につけられたか。</p> <p>葉のつくりや根のつくりについて関心を持ち、意欲的に調べようとしているか。葉や根のつくり、植物による葉脈のつき方のちがいなどについて説明できるか。</p> <p>いろいろな被子植物に関心を持ち、体のつくりの特徴を資料などをもとづいて比べようとしているか。いろいろな被子植物について、つくりの特徴を分析、比較検討し、自分の考えを導いたりまとめたりして表現しているか。被子植物の体の特徴を整理し、表などに整理してまとめることができたか。単子葉類と双子葉類、合弁花類と離弁花類などについて、共通点と相違点を理解し、それらの知識を身につけられたか。</p>	2の2(1)イ
7		(11)		<p>いろいろな動物に関心を持ち、生活のしかたやからだのつくりに基づいて分類しようとするとともに、日常生活においても身近な動物とのかかわりを深めようとしているか。今</p>	2の2(3)イ

				<p>までに調べた動物の記録や分類表などをもとに、セキツイ動物を5つのグループに分類できるか。ザリガニやイカのからだの特徴や行動のようすに関心を持ち、積極的に調べようとしているか。体のつくりによどのような特徴があったかまとめ、どのように運動するか示すことができるか。身体をつくりを丁寧に観察し、結果を図や文章で記録しているか。節足動物に共通する特徴、軟体動物に共通する特徴、そのほかの無セキツイ動物の特徴を説明できるか。</p>	
7 ・ 8	<p>単元2 物質のすがた</p>	(5)	<p>身の回りの物質について身の回りの物質についての観察、実験を通して、固体や液体、気体の性質、物質の状態変化について理解させるとともに、物質の性質や変化の調べ方の基礎を身につけさせる。</p>	<p>身のまわりの物質に関心を持ち、意欲的に物質の性質を利用して区別しようとするとともに、事象を日常生活とのかわりでみようとしているか。身のまわりの物質とその性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって実験を行い、物質の固有の性質と共通の性質について自分の考えを導いたりまとめたりして、表現しているか。加熱によって物質を区別する方法を身につけられたか。ガスバーナー等の基本操作を身につけられたか。結果を整理し、自分の考えを表などにまとめることができたか。加熱によって物質を区別する方法を身につけられたか。ガスバーナー等の基本操作を身につけられたか。結果を整理し、自分の考えを表などにまとめることができたか。</p>	1の2(2)
9		(8)		<p>身のまわりの物質からどんな気体が発生するか関心を持ち、意欲的に探求しようとするとともに、日常生活と関連づけて考えてみようとしているか。身のまわりの気体とその性質に関する事物・現象の中に問題を見だし、気体の固有の性質と共通の性質について自分の考えを導いたりまとめたりして、表現しているか。気体を発生させて、その性質を探求する方法を身につけられたか。発生する気体を予測し、その特性に応じた捕集法を選択することができる。気体の性質を調べる方法を理解し、知識を見つけられ</p>	
10		(11)			

11	単元3 身近な物 理現象	(11)	身近な事物・現象についての観察、実験を通して、光や音の規則性、力の性質について理解させるとともに、これらの事象を日常生活と関連づけて科学的にみる見方や考え方を養わせる。	たか。 気体の捕集法が気体の性質を利用していることを理解し、知識を身につけられたか。 光による身近な現象に関心をもち、光の進むようすについて進んで調べようとしているか。実験結果から光の反射の規則性を見いだすことができたか、光の反射の法則で起こる現象について、自分の考えを導いたりまとめたりして、表現しているか。光源装置の光を鏡にあて入射角と反射角の関係を調べる実験をすることができたか。結果を作図することができたか。空気中、水中、ガラス中などを直進するという光の性質を理解し、知識を身につけられたか。反射の規則性について理解し、知識を身につけられたか。	1の2 (1)
12		(9)		どのような場合に物体に力がはたらいているのかについて関心をもち、日常のいろいろな事象に目を向けて調べようとしているか。物体に力がはたらいている例を、いくつかに分類してとらえることができたか。ばねののびと力の関係について実験を行って調べることができたか。物体に力がはたらいているときは、①物体の形を変える②物体を持ち上げたり支えたりする③物体の動きを変える、という場合であることを理解できたか。2つの力がつりあうときの様子を調べ、2つの力がつりあうための条件を理解できたか。机の上に物体を置いたときや床の上の物体に力を加えても動かないときの力のつり合いから、垂直抗力や摩擦力がはたらいていることを理解できたか。	
1	単元4 大地の 変化	(8)	大地の活動の様子や身近な地形、地層、岩石などの観察を通して、地表に見られる様々な事物・現象を大地の変化と関連づけてみる見方や考え方を養わせる。	火山噴出物に関心をもち、火山噴出物が地下のマグマに由来することを調べようとしているか。火山噴出物の特徴から、火山噴出物がマグマに由来することについて、自分の考えを導いたりまとめたりして、表現しているか。火山噴出物の特徴をルーペなどを使って観察し、スケッチすることができたか。火山噴出物について理解し、知識を身につ	2の2 (2)

2		(11)		<p>けられたか。</p> <p>日本付近は地震が多く発生することに関心を持ち、地震によって起こるいろいろな現象や生活とのかかわりについて調べることができたか。資料などを使って地震によっていろいろな現象が起こることについて、自分の考えを導いたりまとめたりして、表現しているか。過去のデータをもとに地震の発生からゆれ始めるまでの時間を地図上に色分けして表すことができたか。地震によって断層・隆起・沈降・津波・液状化などの現象が起こることを理解し、知識を身につけられたか。地震のゆれは震源から同心円状に広がり、震源から距離が遠くなると時間がかかることを理解できたか。地震や火山噴火の災害では地球のプレートと日本の関係や実際の災害の例について知り、自然のめぐみでは大気や水の存在や太陽エネルギーの変化、火山の恵みによる温泉の存在などを理解できたか。自然の恵みと火山災害に関心を持ち、説明することができるか。</p>	
3		(5)			
		9 5			